

KOBECCO

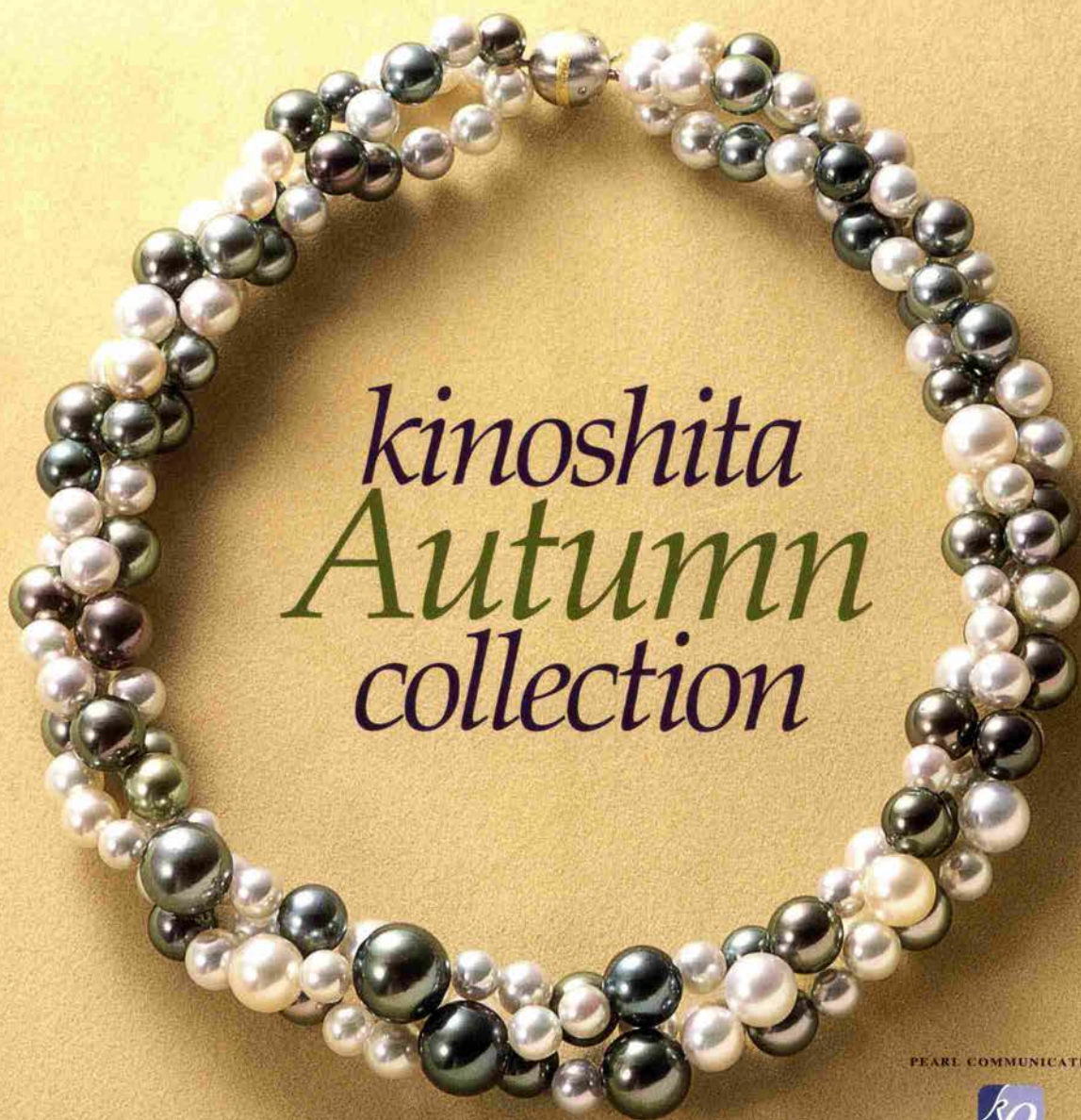
October 2000 No.473 月刊神戸っ子10



中西勝「香る花」

★ 対談「神戸を美しく「健康」なまちに」笹山幸俊 松原二郎
★ 対談「淡路夢舞台リフレッシュオープン」永田萌 津田貞之

Pearls



kinoshita
Autumn
collection

PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)
TEL.078-221-3170
FAX.078-221-9427



グラン・パレ
元町トアウエスト
新発表

Let's Start the Best Urban life.

さあ、始めよう、最高の都心生活を。
悠・遊、元町トアウエスト。

都市生活のエッセンスを
存分に満喫できる最適空間。
品格を大切にしながらも、そこには
モダンとトラッドがおりなす不思議なエリアゾーンに
洗練さを織り込んだプランニング、
スマートに楽しむ豊かさがそこにあります。

マンションギャラリーオープン!

販売価格(消費税込) 2,650万円
(2LDK+F)
●住居専有面積/54.51㎡
~3,810万円
(2LDK+F)
●住居専有面積/65.73㎡

全戸住宅金融公庫融資利用可



※完成予想図/設計図をもとに描き起こしたものですので、実際と異なる場合があります。

●お問い合わせは「グラン・パレ 元町トアウエスト」インフォメーションセンター

0120-304-023
☆ (078) 360-0880
A.M.10:00~P.M.8:00 ●携帯電話からも通話できます。

●事業主(売主)

(社)兵庫県宅地建物取引業保証協会会員 (社)兵庫県宅地建物取引業協会会員
兵庫県知事免許(10)第4281号

扇陽興産株式会社
〒650-0021 神戸市中央区三宮町2-2-9 扇陽三宮ビル TEL:078-332-1121(代)

建築概要 ●名称/グラン・パレ元町トアウエスト ●所在地/神戸市中央区北長狭通3丁目11-2-11-3-11-4-11-5 ●交通/2R「元町」駅より徒歩2分 ●地域/地区/商業地域
防火地域/駐車場整備地区 ●地目/宅地 ●建築比率/100% ●容積率/416.40% ●敷地面積/407.14㎡ ●建築面積/265.04㎡ ●建築延床面積/1878.72㎡ ●構造/RC造
規模/鉄筋コンクリート造地下1階地上6階建 ●建築確認番号/第30242号(平成11年12月27日) ●総戸数/29戸(住居18戸・店舗10戸) ●間取り/2LDK・F・3LDK ●住居
専有面積/53.04㎡~66.56㎡ ●バルコニー面積(バルコニー含む)/8.12㎡~57.19㎡ ●販売価格2,650万円~3,810万円(消費税込) ●駐車場/2台 ●分譲後の管
理形態/敷地は所有権の共有、建物は区分所有 ●管理費(修繕積立金含む)/月額9,720円 ●1,900円 ●管理形態/入居後管理組合を結成し、管理会社との間で管理委託
契約を締結して頂きます。 ●管理会社/(株)KBSラカの 竣工/平成13年2月中旬予定 ●入居/平成13年3月中旬予定 ●手付金等の保証機関/西日本住宅産業信用保
証(株) ●設計図書閲覧場所/グラン・パレ元町トアウエスト販売事務所 ●事業主/扇陽興産株式会社、次鉄工業株式会社 ●販売提携(代理)/セービー地所 ●販売提携(復
代理)/株式会社ワンデック ●設計/監理/株式会社OKI設計 ●施工/次鉄工業株式会社 ●広告有効期限/平成12年11月末日

ふれあいフェスティバル 2000

〜さあおいでよ！ 朝と元気が響きあふ素敵なフェスティバル！

■と き / 10月28日(土)・29日(日)
10:00～16:00(入場無料)
■ところ / 県立明石公園及びその周辺
■テーマ / 20世紀の元気と、21世紀の大きな夢
～響け兵庫！ 地域、世代、世紀を超えて～
お問い合わせ先 / ふれあいの祭典実行委員会事務局 ☎078-362-3994

オープニングセレモニー・ふれあいカーニバル:
総合プロデューサー 植田紳爾 (宝塚歌劇団理事長)
イメージパーソナリティ 水田萌 (イラストレーター)

「ふれあいフェスティバル2000」は、新しい世紀が目前に迫った節目の年にふさわしく、兵庫の歴史や歩みを振り返りながら、私たちの明日を展望する視点を大切に、多くの県民の皆さんが参加してつくりあげられるお祭りです。新しい世紀に向かって広がる大きな夢、その夢の実現のためにチャレンジする元気なエネルギーを表現すると同時に、20世紀の兵庫の歩みを振り返ることで、新世紀の兵庫を創る仲間としての共感が生まれるフェスティバルを実現します。

オープニングセレモニー

28日 / 西芝生広場特設ステージ

今年のオープニングセレモニーは、今までにない新しい趣向を盛り込み、県民みんなが参加し盛り上げる「ふれあいの祭典」のイメージを象徴的に表現します。各地域から参加者が集うなか、「夢響かせ隊21」のファンファーレでセレモニーが始まり、工夫を凝らしたステージには次世代を担う青少年が各市町旗を手に集合。宝塚音楽学校のコーラスが花を添えます。セレモニーの最後は、県民代表によるオープニングパレード。楽しく賑やかな2日間がこころを響かします。

ふれあいカーニバル

28日13:00～16:00 / 陸上競技場

フェスティバルのメインイベント、ふれあいカーニバルは、「2000年の吹奏楽」を中心に、全6景ごとのテーマに沿ったダイナミックな演出で、20世紀の元気と21世紀の大きな夢を描き出します。吹奏楽隊の演奏やオーロラビジョンの映像が各景を予感させる展開展開します。兵庫の伝統祭事がフィールドに一同に会する「ふるさとの響きの景」や世界の文化に触れる「世界への響きの景」、若い世代の躍動感を表現する「明日への響きの景」など、各景ごとに特色のある内容です。[HYOGO夢ライブ]のゲストは、「ヒューテール」にも多くのヒット曲を持つタケカワユキヒデさん。フナールには永田南さんの大きなイラストを中心に、吹奏楽隊の2000人と、手に手にカラフルな傘を持った各世代の県民の皆さん2000人が、見事なパフォーマンスを完成させます。素敵な賞品が当たる抽選会もお楽しみに。

※11月4日(土)にサンテレビで、カーニバルの模様を中心とした番組を放送します。どうぞご覧ください。

タケカワユキヒデさん



ひょうごふるさと楽市楽座 (ふれあい交流プラザ)

28日・29日 / 西芝生広場

家族みんなで楽しく過ごせる「ふれあいフェスティバル2000」のセンターゾーン。21世紀に向けた県政の紹介や、「ふるさとようご」各地の名産品、物産品、地場産品等の実演、即売、クイズ大会等による楽しみ一杯の「ひょうごふるさと楽市楽座」など多彩な交流イベントが開催されます。また、交流プラザ内の「ふれあい交流ステージ」でも一日中楽しいパフォーマンスを展開します。

第22回兵庫県民農林漁業祭

28日・29日 / 千量敷芝生広場

県内の郷土料理や特産品などを賞味いただき「ふるさとの味コーナー」や県内でとれた新鮮な秋の味覚を販売する「ふるさと市コーナー」など、「ひょうごの味覚」がいっぱい。また、農林水産業が体験できるコーナーやステージでの楽しいイベントなど盛り沢山な内容で開催します。☎078-362-9213 (県産業労働部・農林水産部企画調整局地域産業政策担当)

レイクサイドステージ

28日・29日 / 剛/池周辺

豊かな自然の中で繰り広げられる明るくびやかなミニステージ。フォークギターの弾き語り、ダンスなど楽しいパフォーマンスが繰りひろげられます。

ふれあい将棋コーナー

28日・29日 / いこいの広場

翁による将棋教室や、当日参加の自由対局などを行います。

「21世紀への響き」 2,000人の吹奏楽

28日 / 陸上競技場他

西暦2000年を記念して、県内の吹奏楽団2,000人のメンバーで構成するビッグバンドがふれあいカーニバルで大活躍。各景の冒頭にそれぞれのシーンを予感させる演奏を繰り広げるほか、フィールドの「4,000人のコラボレーション」では、全県民の交流を象徴する「人文字」をフィールドに描きながら見事にクラマックスを飾ります。また、この他にもオープニングセレモニーや公園内のパレード、明石駅前での街角コンサートなど、一日中公園内外に元気のプラスバンドが響きわたります。

ふれあい交流ステージ

28日・29日 / 西芝生広場特設ステージ

多彩な出演者を中心に、「おじゃる丸」のゆるみショー“おちゃんの恋占い”(29日)や宝塚音楽学校の皆さんによるコーラス(28日)など家族みんなで楽しめる元気一杯のステージです。29日には、KISS-FMのサテライトスタジオも設け生放送を実施します。今年のゲストは茂森あゆみとFull Tilt Boogies、OKA-KEN、赤松美香子のDJで盛り上げます。



茂森あゆみさん



Full Tilt Boogies

兵庫スポーツフェア2000

28日・29日 / 陸上競技場、第1野球場、テニスコート、球技場ほか

◆ふれあいスポーツ広場(当日自由参加)
29日 / 陸上競技場
様々なニューススポーツを実際に体験できるニューススポーツ体験コーナーや、あなたの体力をチェックするコーナー、小学生サッカー教室などを実施します。

◆ふれあいスポーツ大会(事前申し込み必要/有料)

- ふれあいソフトテニス大会(28日/テニスコート)
- ふれあいテニス大会(28日/球技場)※
- ふれあい交流野球大会(28日・29日/第1野球場)
- ふれあいテニス大会(29日/テニスコート)
- ふれあいバタック大会(29日/球技場)※
- ふれあいソフトローボール大会(29日/明石中央体育会館)
- ふれあいウォークラリー大会(29日/明石公園とその周辺)
- ふれあいゲートボール大会(16日/三木グリーンパーク)

(※については地区予選があります。)
☎078-362-3788 (県体育保健課)

うまいものコーナー

28日・29日 / 公園内通路

地元商店街の皆さんなどによる、料理等の多彩な出店コーナーです。

あおぞら茶会

28日・29日 / サービスセンター北側

(社)茶道真千宗淡交会青年部近畿第3ブロックによる野点コーナーです。お祭りの賑わいから少し離れて、美味しいお茶でゆっくり休憩してみませんか。お点前体験コーナーもあります。

ウェルカムコーナー

28日・29日 / JR明石駅周辺広場・公園正面入口

参加者の皆さんを歓迎し、楽しいイベント空間を演出します。

さわやか環境まつり

28日・29日 / 東芝生広場・仲よし広場周辺

地域の環境づくりや地球環境の保全について楽しみながら学べる様々なイベントを行います。今年度は特に地球温暖化防止や環境教育に焦点をあてて開催します。

- ・学習・体験コーナー
大気、水質、自然環境、廃棄物、リサイクル、下水汚泥処理などについて学べる体験コーナーです。
- ・NGOコーナー
環境保全に取り組んでいるNGO団体の活動を紹介するコーナーです。
- ・エコライフフェア
ケナフを使った紙ずき、環境クイズ、環境あそび、コープこうべ環境活動の紹介など、楽しい催しを開催します。
- ・イベントコーナー
ふれあい動物園、ミニエコツアー、ネイチャーゲームなど、自然を利用した楽しい遊びが体験できるコーナーです。環境劇劇「エコファイト」も開催します。

☎078-362-3156 (県環境政策課)

・グリーンエネルギーメッセ
太陽光発電、風力発電、バイオマス発電などの発電装置の紹介のほか、地球温暖化問題等について楽しく学習できるクイズラリーも行います。☎078-362-3283 (県大気課)

ひょうご健康福祉まつり

28日・29日 / 剛/池北側など
明石商工会議所(28日)

「共に支え合う健康福祉社会をめざして」をテーマに、県民一人ひとりが健康福祉について広く理解し、共に考え、実践する体験コーナーや実践活動の発表の場を提供し、子どもからお年寄りまでともにふれあい、楽しみながら体験できるイベントを展開します。

- ・いせい広場(剛/池北側)
健康度チェックコーナー、料理コンクール作品展、介護・福祉機器展示コーナー、高齢者手づくりの店など、ために楽しい催しがいっぱいです。
- ・ふれあい交流ステージ(西芝生広場)
子どもからお年寄りまで各世代の出演者が歌や楽器演奏を披露します。
- ・レイクサイドステージ
健康に役立つ、簡単ストレッチ運動、簡単ウォーキング法の実演を行います。
- ・囲碁・将棋大会(28日/明石商工会議所)
全国健康福祉祭(おんりんピック)広島大会への出場権をかけて、地域大会を勝ち抜き、高齢者が技量を競うほか、自由対局も行います。☎078-362-3231 (県社会福祉課)

☎078-362-3247 (県健康増進課)

菊花展覧会
10月21日(土)～11月19日(日) / 公園正面入口付近
☎078-918-5018 (明石市商工観光課)

第15回福助菊展
28日・29日 / 緑の相談所
☎078-912-7600 (県園芸・公園協会)

県立都市公園等写真展
28日・29日 / 明石公園サービスセンター
県立都市公園、フラワースタンプなどを写真で紹介いたします。
☎078-912-7600 (県園芸・公園協会)

秋期特別展
ジュネーブ プティ・パル美術館コレクション
「エコール・ド・パリ 1920展」

10月7日(土)～11月5日(日) / 明石市文化博物館
スイスジュネーブのプティ・パル美術館コレクションからエコール・ド・パリの作家たちキスリング、ユトリロ、藤田嗣治等の1920年代の作品を展覧します。(有料)
☎078-913-4588 (明石市文化博物館)

願いは、ただひとつです



JEWELRY **タジマ**

神戸市元町2丁目 TEL.078 (331) 5761

食事

第24回井植文化賞文化芸術部門受賞
時里二郎

大殿シヨウシのつましい朝食には、乾燥した木の実のようなものが一個、皿に載せられているばかりである。それは極めて堅く、なかなか割れない。大殿は特殊な道具でそれを割る。迷宮のような皺、等高線のような褶曲のある果肉がその中にある。

苦い。悔恨のように苦い。

大殿はそれを一時間ほどかけてゆつくりと彼の舌で読む。

果肉を舌でなぞると、ジバングの要諦ともいうべきものを象徴したある器物（それは壘のようなものであると推測されているが、実際には形も大きさも色も用途も属性も定かでなく、つまりそれが何であるかは大殿自身にもわからない。）の断片が浮き上がるようになつており、果肉は毎日取り替えられて、昨日の果肉、あるいは三日前の果肉、さらには半年前、数年前に吟味した果肉との断片の整合を、ジグソーパズルのように推理するのが大殿の日課なのである。

それは具体的には、その日、舌でなぞった任意の果肉のイメージユが要請するジバングの来歴や地誌、さらには住人たちの履歴や系図といった類の断片を記すという気の遠くなるような作業を意味しており、大殿はそのために午前ほとんどの時間を費やすのである。

ポエム・ド・コウベ
poème de kobe

●
10月



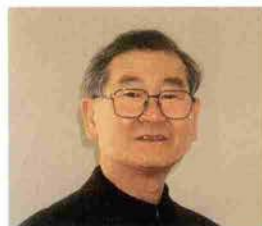
写真 / 小山保 | Tamotsu Koyama

—花と人と街と—

第10回 菅田 英一



田園の吟遊詩人



すがた えいいち
(画家)
長野県在住

「創作」を私は「想咲」といっている。心の中にフッと浮かんできた「想い」がきっかけとなって、作品という花が咲くことが多いからだ。音楽を聴いていても、文学作品を読んでも、また映像を見ても、自然をみつめるときと同じように、私には「想咲」のきっかけとなる。

“ベイシティバンクかんしん”は「共感・対話・信頼」を企業理念として、地域の文化・芸術の育成に努めております。

この“かんしんストリートギャラリー”も芸術の香りをほのかに漂わせたアートスポットとして、本年は「花と人と街と」と題したシリーズで様々な作品を紹介してまいります。



生田新選に面したストリートギャラリー



kansin

ふれあいウェブ—ベイシティバンク

関西西宮信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650-0011
PHONE (078) 332-5151 (代) Fax (078) 333-9874

KOBECCO

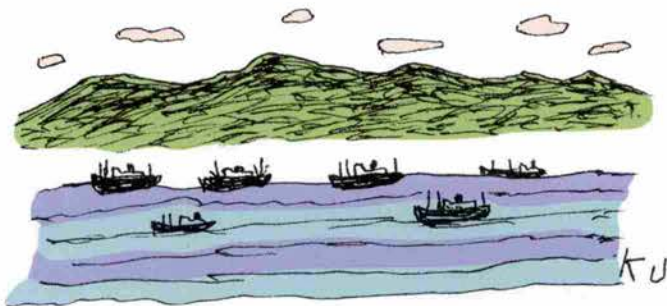
月刊神戸っ子10月号

No.473

OCTOBER 2000

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

表紙／中西 勝「香る花」



イラスト／黒田征太郎

talk

20

神戸を美しく“健康”なまちに

笹山幸俊 松原一郎

22

はいる人、いれる人両方がうれしい
介護用システム・バス「テルヌーラ」

大森保美 小室豊允

24

淡路夢舞台はミレニアム2000年の神話です
津田貞之 永田萌

report

28

パリ・オートクチュール校サンディカル研修旅行
藤本ハルミ

58

たそがれの20世紀
ウィーンの栄光を訪ねて
玉岡かおる

series

27

新連載エッセイ<2>
植草貞夫のスポーツ交友録「親分」

46

マイボート・マイヨット<3>
「太平洋でカジキをねらう」

60

ジャズ・インタビュー<4>
「BOSTON JAZZ交友録」
タイガー大越 マイク・スターン

74

竹久夢二 四つの恋のものがたり<17>
「金策の夢二、アトリエ建設決心」中右 瑛

series

- 6 ポエム・ド・コウベ「食事」時里次郎
 - 11 おなじみプロフェッサーPの研究室／岡田淳
 - 12 KOBECCO 2000／岡村隆志 有本知子
 - 14 コウベスナップ
 - 16 ある集い／ブアラニ・フラ・クラブ 九・九の会
 - 18 秋のカルチャー情報
 - 32 神戸のお嬢さん／細田有子 西田じゅん子
 - 55 神戸市助役の山下彰啓さんを悼む／笹山幸俊
 - 56 私の意見「手作り看板」で神戸の街を楽しく飾る」井上誠
 - 64 神戸のアーバンデザイン〈10〉武田則明
 - 65 神戸のモダンリビング〈10〉有村桂子
 - 66 神戸を福祉の街に「メイク・ア・ウィッシュ活動」橋本明
 - 67 神戸JCマンスリー「サンドフェスタ2000」
 - 68 はるにゃんのHYOGO WALK「県立神戸生活創造センター」
 - 70 ミステリーグルメ神戸篇「ONE DAY LILY〈8〉」ウドノ葉生子
 - 76 ズームインZOO「実録・王子動物園史」亀井一成
 - 78 有馬歳事記「秋の風物詩・有馬大茶会」
 - 80 ぴっと・いん／神戸吉祥 コロナアル・リビング カマール ゆず屋
 - 81 中村友一の味な街「レストランみやす」
 - 82 阿波踊りサントリー・マグナムドライ連体験記
 - 84 もだかる0010
 - 86 ポケットジャーナル
 - 88 異端の薔薇〈4〉中谷衣里
 - 92 啓介いろは歌「IT革命いろは歌」今井啓介
 - 93 神戸っ子倶楽部通信／愛読者プレゼント
 - 94 北野大散歩／テレビ工房ヒューマンカレッジ 卓Q部
 - 96 神戸百貨会
 - 98 神戸うまいもん&ドリンキング
- カメラ／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男 森田篤志 尾上達也

特別展

田村孝之介と神戸

色彩輝くその芸術と
個性豊かな後進たち

児玉幸雄/西村 功/中西 勝/鴨居 玲

12月3日(日)まで 同時開催:収蔵作品展Ⅲ

小磯良平と刺激を与え合った田村孝之介(1930～86)。後進たちの指導にも尽力し、そのもとからは、児玉幸雄や西村功、中西勝、鴨居玲などの優れた画家たちが出ている。本展では、伸びやかな筆致と大胆な色づかいの田村作品約75点と後進たちの作品約20点をあわせて紹介します。

開館時間:午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日:月曜日(10/9は開館)、10/10

入館料:一般800円、高校・大学生550円、小・中学生300円

交通:JR住吉駅・阪神魚崎駅のりかえ、

六甲ライナー「アイランド北口」駅下車すぐ

●講演会

「田村孝之介の芸術」

10月8日(日)午後2時～3時30分 当館2階絵画学習室 定員80名

講師:河嶋晃一氏(芦屋市立美術博物館学芸課長)

●解説会

毎週土曜日午後2時～(当館学芸員のスライドによる作品解説)



「海をたたえる」1959年 神戸市蔵

神戸市立小磯記念美術館

神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880

神戸三宮から500店のおしゃれシンフォニー



装うこと、食べること、遊ぶこと。
都会のおしゃれな生活のための
すべてをラインナップした
“さんプラザ” “センタープラザ”
“センタープラザ西館”
楽しさがエブリデイ渦巻いています

さんプラザ

センタープラザ

センタープラザ西館

神戸【三宮】

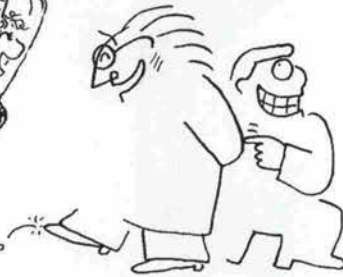
すばらしい
科学者だわ



うだつのあからない
へぼ科学者!



教授ったら 最高!



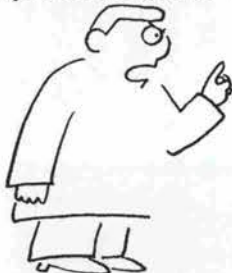
ノーベル賞でも
とってごらん



うちのへぼ科学者は () どこへ行ったのかしら



胸に手をあてて
考えてごらんなさい!





KOBECCO
2000

岡村 隆志

俺たちの闘いを
とにかく見に来てい！

TAKASHI OKAMURA

〈闘龍門ジャパン代表取締役社長〉



チキンジョージ前で 撮影/米田英男

午後7時前、ライブハウス・チキンジョージに若者たちが開門を待ちかまえる。お目当ては、毎月1回開かれるプロレスなのだ。神戸を拠点にして活動するプロレス団体、闘龍門ジャパンは、格闘の要素に笑いをとり入れたことで、若者を中心に人気が浸透しつつある。この闘龍門ジャパンのマネージメントを行うのが岡村隆志さん。「闘う社長」がニックネームの岡村さんは、自身もプロレスラーとしてリングに上がり、大技で観客の視線を釘づけにしてきた。

長年の友人であるウルティモ・ドラゴン（現・闘龍門ジャパン校長）が、メキシコで闘龍門ジャパンを旗揚げした。その受け皿となるべく日本校をつくりたいと、岡村さんにもちかけたことが社長業を引き受けるきっかけとなった。「小さいレスラーにもチャンスを与えたい」。これはウルティモ校長（172cm 83kg）と岡村さん（170cm 80kg）の共通の願いでもあった。選手たちのプロフィールを見ても170cmそこそこが多い。

宮崎巡業では試合会場を押さえるまではよかったが、1000人のキャバで、売れた前売り券はたった4枚。途方に暮れる暇もなく、山間の農村にまで1件1件訪問し、「とにかく見に来てほしい」と奔走、その甲斐あって当日は超満員札止め。

「まず神戸で認めてもらい、もっと全国に広げて行きたい」。神戸・チキンジョージでの巡業は、超満員札止めを11回連続で記録。プロレスを愛し、神戸を愛する「闘う社長」は今日も全国を飛び回る。

〈高橋〉

※10月12日(木)「DRAGON CRASH 2000」

於神戸・チキンジョージ 18:00 OPEN 19:00 START

有本 知子

〃神戸らしい絵〃描きたい

TOMOKO ARIMOTO

〈イラストレーター
末積製額株式会社勤務〉

10月、今年もトアロードの坂道に一言にテントが並び大勢のアーティストがその作品を手集う。今年で4回目となる「トアロード・クラフトアートフェア」のパンフレットの表紙を3年にわたり描き続けている。「トアロードは歩いてるだけで自分もおしゃれになった気分になる。山が見えて海を感じられるような絵を描いています」。3枚の絵に共通している。ガス灯は、有本さんの大好きな神戸の要素のひとつだ。元町のアーケードの完成を記念した地図の制作では、「神戸中を改めて歩いて発見したんです。ガス灯ってね、どの場所のも微妙に違うんですよ」

絵本を描きたいと幼稚園の先生を辞め、末積製額に入社したのが7年前。画材アドバイザー、フリーミングコーディネーターとして持ち込まれてくるさまざまな絵にフレームという新しいパーツを加え完成させていく。

有本さんの描く絵はほんわか優しい色で、人もあたたかな表情をしている。一言でいえば神戸らしい絵、だろうか。「見た人がホッとできる絵を私らしく描けたらな」と言う。ほかの街にはない絵の素材が、神戸ならそこら中に転がっている。カフェで見かけたかわいのカップ、おしゃれな建物、外国のお菓子……見た瞬間それは絵になっていく。

個展を見た人の縁で、大阪・南船場の「スミノエインテリアプラザ」で作品が展示されることになった。「絵を見て、どんな人だろうって近づいてきてくれる人がたくさんいる。絵の力って本当にすごいですよ」 〈宇都宮〉

※スミノエインテリアプラザ(住江織物本社ビル3F)

TEL 06・6251・9380 (10月末日まで)

末積製額にて 撮影/米田英男

祝 神戸市生涯学習支援センター開館



↑神戸市生涯学習支援センター「コムスタこうべ」オープン
中央区の吾妻小学校跡に、9月7日「コムスタこうべ」がオープン。あづま幼稚園の園児らが和太鼓を演奏して開館を祝った。市民の交流と学習の拠点として注目されている



↑「海の盆2000」メリケンパークで
第4回をむかえた中央区主催の「海の盆」が、8月23日メリケンパークにて。中央区30周年を記念して国際盆踊りコンクールや光のイベントも



↑子供たちの日本舞踊の祭典関西地区予選
第7回サンリオ日本舞踊ジュニアコンテスト「DCOS」の関西地区予選が、9月3日兵庫県民会館にて開かれ、子供たちが腕を競った



↑神戸商工会議所中央支部が移転
センタープラザ東館にあった神商中央支部の事務所が栄町通に移転。開所式が9月4日に開かれた

K O B E コウベスナッフ S N A P



↑メリケン地蔵盆2000
8月20日、第14回「メリケン地蔵盆2000」がメリケン波止場公演で開かれ、大龍寺井上仁性院主の法要と2隻のランチで精霊流しが行われた



一續方シエフの「セラビランキ」出版記念会
神戸ハーバーランドニューオータニの総料理長・緒方直哉さんがセラビランキの本を出版。8月30日の出版記念会には約100名が集った



↑トアギャラリーで「金井良輔展」
木彫作家の金井良輔さんが、8月19日～24日、トアギャラリーにて木彫の力作を1・2Fに展示。森の精霊たちに出会えた作品群だった



一中谷衣里リサイクル
安藤義則さんの店「グレート・ブルー」で、8月30日・31日中谷衣里さんがサントノール時代を再現してリサイクルを開催





↑ 員原俊民兵庫県知事を囲むついで
8月24日の夜、新神戸オリエンタルホテル
において、「兵庫新時代への挑戦」と題し、
員原兵庫県知事を囲むついでが開かれ、
500人が集った



↑ 熱気ムンムン！花ひょうご"づくりの
集い
8月17日、淡路夢舞台国際会議場イベント
ホールにおいて、淡路花博をきっかけに
「花と伝統」のあるまちづくりの講演（河合
雅雄）とパネルディスカッション。花ひょう
ご"づくりに取り組む展示でも大盛況

K O B E コウベスナップ S N A P



一よい住まいとは何か？
住まいについて、建築家と市民が語り合う「住ま
いサロン21」が開かれた。専門的な講演会の後には
は実際にディスカッション。これから建築・増築
を考える人らが集まり、「建築家の選び方」等の
質問も飛び出した



↓ 生田神社の月見の宴雅びに
9月8日、生田神社の観月祭が本殿で開かれた。宮本慶子さんのマリンバ演奏が奉納され、加藤
宮司らともになごやかな月見の宴となった



↑ 2000ひょうご健康づくり県民大会、淡路で
兵庫のまつり、ふれあいの祭典・健康福祉イベントの、健康づくり県民大会が9
月12日、淡路夢舞台で。藤本義一さんの「人間を考える」をテーマにした講演
会も

楽しく踊ろうハワイアン・フラ

〈プアラニ・フラ・クラブ〉



★ある集い★

HAWAIIマウイ島にてスキューバダイビングで潜り続けるうちに、ハワイの豊かな空気にとりつかれ、一九八五年、ハワイ・オアフ島にあるHULAスタジオオン・タハラ（ディッシュユ・ピーマー門下）に入門。以来、ハワイに住まいを持ち、毎年四回、日本とハワイの家を往復しています。現在もなおハワイでレッスンを受けて、先生のおすすめではじめたHULA教室の四百名の生徒のみならずともHULAの技術の向上を目指し、新しい健康法のダンスとして、年齢に関係なく、夢と健康をモットーに楽しく踊っています。HULAカルチャー教室は、NHK神戸文化センター、ポートピアホテル、大阪リーガルイタルホテル、サンケイリビング神戸、生活文化センターなど各地にあります。

また、各ホテルでのハワイアンパーティーへの出演、老人ホームへの慰問等、いろいろな年間行事をこなしています。十周年の今年は、生徒のみなさんの発表会も、楽しい内容の充実をはかり、PUA（プア）は花、LANI（ラニ）は園という名のごとく、夢のある花の園のグループでありたい！と思っています。

私の本職はファッションデザイナーです。二〇〇〇年にあたって二十周年をむかえたK・F・M（藤本ハルミ会長）のメンバーとして、各コレクションに参加、夢のある楽しい服作りを目指しています。今年は何のデザインスクール、サンディカルの「四日間サマースクール」にも参加しました。ファッションデザイナーとしても、南の島のイメージが大好きな私。踊るときのドレスを創る楽しさもまた格別で、みなさん、二十歳のハワイ娘になった気持ちを楽しもう、楽しいフラ・クラブです。

代表 PUALANISAYOKO

■連絡先/プアラニ・フラ・クラブ
西宮市新甲陽町4・23 サロン・ド・魔女 丹野最世子方
TEL 0798・73・5345

満月を愛でながら 楽しいひとときを 〈九・九の会〉



★ある集い★

「九・九の会」世話人のみなさん

今年も、恒例の北野文化パーティー「北野観月会2000」九・九の会が、九月九日、北野天満神社境内にて行われました。

神戸の文化人たちが集まり、大いに話し、飲み、食べ、楽しむ集いである九・九の会は、今をさかのぼる三十数年前、故竹中郁・小原豊雲氏らが世話人となって、毎年八月に開催されていた「八の会」に思いをはせ、中西勝氏の発案で、毎年九月九日に催す「九・九の会」と命名されたとのこと。会員は二〇〇名ほどで、今年で十年めをむかえました。

二〇〇〇年九・九の会は、中西勝氏のあいさつのあと、元永定正氏の乾杯の音頭で幕を開けました。かがり火が炊かれ、拝殿のステージでは尺八や民謡、境内のプラムテラスではピアノ演奏が行われ、名物料理とビールで楽しい秋のひとときでした。

神社の境内でビア・パーティーとは不思議な取り合わせですが、第一回目より場所をこころよく提供してくださったという北野天満神社の佐藤直邦宮司が、今年の四月に亡くなられ、「お父上とちがってお酒を一滴も飲まれない」というご子息の典久氏がごあいさつされました。最後は尋常唱歌を皆で歌い、菊川普久氏の閉会のあいさつと、高崎研一郎氏の一本締めで散会となりました。

風が強く、昼間はときおり雨も見られた日でしたが、パーティーも終盤にさしかかると月も顔を出し、秋の文化交流の夜は更けていきました。

〈編集部 鳥羽〉

■連絡先／北野文化パーティー「九・九の会」事務局
神戸市中央区下山手通3・12 北野天満神社内北野国際センター
TEL078・221・2139

ART 兵庫県立近代美術館 (☎078・801・1591)

開館30周年記念展「原田の森の玉手箱～最後のコレクション大公開～」

11/5(日)まで 10:00～17:00(入館は16:30まで) 月曜休館(10/9は開館、翌10/10休館)
一般700円 大高生500円 中小生300円



開館当時の兵庫県立近代美術館



チケットプレゼント
兵庫県立近代美術館「原田の森の玉手箱」展のチケットをペア5組10名様にプレゼント(85ページ参照)

金山平三「大石田の最上川」1948年
〔「名品とは何か」コーナーより〕

1970年10月10日に開館した兵庫県立近代美術館。開館30周年にあたり、当館のコレクションを軸に多彩な活動をふりかえる。「名品と何なのか」「美術品の修復活動とはどのように行われているのか」といった疑問にこたえるコーナーや実際に名作版画を手にとりて鑑賞できるコーナーなども。

神戸100年映画祭 (事務局☎078・232・3281)

11/2(木)～23(祝)

・英国特集 11/11(土)～23(祝) 神戸朝日ホール
第5回目となる今年のテーマは「英国」。市民投票で1位の作品「プラス」ほか、新旧英国映画、ケルト映画を上映予定。19日には北アイルランドのデヴィッド・キャプリー監督と評論家・川本三郎氏による対談も。

・淀川長治メモリアル

11/12(日) 神戸新聞松方ホール
作家・村松友親氏講演、「時代屋の女房」上映
11/13(月)15(水)16(木) 神戸アートビレッジセンター
「コレクター」「クライミング・ゲーム」ほか淀川さんがこよなく愛した作品を上映。

・関連イベント

11/18(土) 神戸親和女子大学「ウエイクアップ!ネッド」
11/17(金)18(土) 神戸映画サークル協議会例会(84ページ参照)

CINEMA



淀川長治さんの愛した映画作品を多数公開

MUSIC



神戸文化ホール (☎078・351・3535)

・神戸市室内合奏団
10/7(土)19:00開演 3000円(全席自由)

神戸市立小磯記念美術館 (☎078・857・5880)

・ロビーコンサート 神戸市室内合奏団
11/5(日)14:00開演 無料

神戸朝日ホール (☎078・331・6363)

・J.S.バッハ没後250年記念
林裕 6つの無伴奏チェロ組曲全曲演奏会
11/4(土)18:30開演
12/24(日)15:00開演
3500円(前売3000円・全席自由)2回通し券5000円

今年度青山音楽賞、ブルーメール賞、松方ホール音楽賞を受賞したチェリスト・林裕が、チェロ独奏曲の最高傑作のひとつに数えあげられている「6つの無伴奏組曲」の全曲演奏に挑む。

耳より情報

この紙面でご紹介したイベントは、カーナビゲーションシステム、ホテル無料宿泊券等豪華賞品があるスタンプラリー「神戸アートウォーク」に参加しています。くわしくは 神戸アートウォーク事務局 ☎078・222・7105 <http://www.kimec.com/artwalk2000>

神戸文化ホールINFORMATION

新世紀の幕開けを飾る4公演が 10/7(土)同時発売開始!

～チケットのお求めは～

神戸文化ホールPG ☎078-351-3535
 チケットぴあ ☎06-6363-9999
 ローソンチケット ☎06-6387-1900
 阪急三宮PG ☎078-392-2622

神戸文化ホール

神戸市中央区楠木町4-2-2
 地下鉄大倉山駅すぐ/JR神戸・
 高速神戸駅北へ徒歩7～10分

神戸21世紀・復興記念事業プレイベント

第87回花かがみ公演

ニューイヤー・コンサート ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

指揮：マルティン・ゾークハルト

- とき 1/12(金)午後6時30分開演
- ところ 大ホール
- 入場料 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円



「歴史的なヨハン・シュトラウス管弦楽団が21世紀の幕開けに21回目の来日、新世紀の幕開けに「上品で華麗なワルツ」「賑やかな一林のペンス」など世界有名ワルツの音楽を心ゆくまで堪能してください。

●全席指定
 夜明けの森の美女、寝た王子、夜物語、
 花の夜、花の夜、花の夜、飛んで
 花の夜、ロマンス、花の夜、花の夜、花の夜

全席指定



神戸21世紀・復興記念事業

青春プレイバックコンサート Part3

夢で逢いましょう I'll See You in My Dreams.

- とき 1/27(土)午後3時開演(終演6時)
- ところ 中ホール
- 入場料 お一人様4,000円/ペア券7,500円(限定100組)

演奏：花園詠三と神戸ジュニアオールスターズ
 岸ミツ子、三浦あき子
 歌：キャンディ浅田、古閑みゆき、原田紀子
 ニューオリンズ・レイトビュース

全席指定



キャンディ浅田

古閑みゆき



神戸21世紀・復興記念事業オープニング記念公演

第90回花かがみ公演

レニングラード国立バレエ

ームソルグスキー記念

- とき 1/19(金)午後6時開演
- ところ 大ホール
- 入場料 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円

全席指定

第89回花かがみ公演

プラハ交響楽団

PRAGUE SYMPHONY ORCHESTRA

- とき 1/18(木)午後7時開演
- ところ 大ホール
- 入場料 S席8,000円 A席7,000円 B席6,000円

全席指定

160余年の歴史と伝統に輝く名門
 レニングラード国立バレエ団
 「世界最高のヨーロッパバレエ」と
 賞賛される優美なダンサーを
 お楽しみください。

眠りの森の美女

SLEEPING BEAUTY

全3幕 全席指定付き

チャイコフスキー作曲 高橋トシユキ改訂演出



「チェコの名門オーケストラが、21世紀の幕開けを高らかに謳い上げる。

プログラム

スリタナ 「わが祖国」より交響詩「モルダウ」
 シンデルバイン ヴァイオリン協奏曲・短調作品64
 ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」

指揮はホルム・クレンスキー

ヴァイオリン 千住真理子



千住真理子



神戸21世紀・復興記念事業オープニング記念セット券発売!

「プラハ交響楽団」と「レニングラード国立バレエ」のセット券を神戸21世紀・復興記念事業のオープニング記念として販売します(神戸文化ホールプレイガイドのみで取り扱い)。

特典1 上記2大公演のS席セット券(限定100セット)を14,400円で購入できます。

特典2 セット券お買い上げの方に「レクイエムの夕べ」入場券をプレゼントします。

神戸文化ホール事業部 ☎078-351-3535

レクイエムの夕べ(フォーレ作曲「レクイエム」指揮/小泉ひろし)
 1/17(水)午後6時30分開演 中ホール

出演/神戸市混声合唱団、神戸市室内合奏団他 主催/神戸市演奏協会
 神戸市の復興を願って毎年1月17日に「レクイエム」を演奏しています。その他にゲルハルト・ボッセ音楽監督・指揮をつとめる神戸市室内合奏団の演奏、ソプラノ坂本環の独唱などを予定。

神戸を美しく 健康なまちに

笹山幸俊（神戸市長）

松原一郎（関西大学社会学部教授）

聞き手
藤原みえ（サンテレビ「好き！神戸」リポーター）

高齢社会を迎え、福祉のあり方も大きく変わってきています。4月から始まった介護保険制度の現状と課題、健康をテーマにしたまちづくりとして進められているアスリートタウン構想や医療産業都市構想について、笹山幸俊市長と松原一郎教授にお話をうかがいました。



藤原みえさん

歩み始めた介護保険

藤原 介護保険制度が始まって半年ですが、反応はいかがですか。

笹山 利用者に対するアンケートでは9割の方に満足していただいています。実際に介護に携わっているケアマネジャーの方々はいろいろ大変だと伺っていますが。

松原 ケースバイケースでしょうね。新しい制度のスタートですから、ある程度問題が出てくるのは避けがたいと思います。

藤原 ケアマネジャーは市内に何人くらいいらっしゃるんですか。

笹山 7月現在で約750人。それに対して要介護認定者が約2万9千人

（在宅2万人、施設9千人）です。先日102歳の方で週2日のデイケアを利用されておられる方とお会いしました。が、とてもリラックスされていました。私の友人も六甲アイランドの施設に通ってまして「デイサービスへ行くのが楽しい」と言っていました（笑）。

藤原 張り合いが出るんでしょうね。

松原 この制度は、介護は配偶者や長男の嫁がするものだというこれまでの「日本型福祉」でなく、社会全体の福祉としてとらえていこうという制度です。本来、高齢者や女性だけの問題ではないんです。

藤原 市民みんなの問題なんですね。

松原「介護の社会化」の大きな一歩であると同時に、市民としては行政が何か

してくれろという立場ではなく、自分が消費者・利用者となって選択し契約するという立場に変わるわけです。家族の状況や自分のライフスタイルに合わせていろんなサービスの選択肢が選べるというのは画期的なことですね。この10月から実際に保険料の徴収が始まって、来年の10月には本来の額になりますから、消費者としての眼が光ることになる。アンケート結果も変わってくるかもしれません（笑）。

藤原 サービス事業者を選ぶのも大変ですね。

松原 情報をどれだけ共有できるかが課題です。事業者の自己点検はもちろん、第三者評価の情報も必要です。

笹山 第三者評価機関として神戸市消

費者協会に介護保険評価委員会を設けています。

藤原 ケアマネジャーさんと気が合わない場合は、どうなるんですか。

笹山 担当ケアマネジャーを変更することもできます。神戸市としても事業者任せにせず、市内77か所にあんしんすこやかセンターを設け、その地域のケアマネジャーや事業者を支援していきます。今後は地域の民生委員等とも連携してやっていきたいですね。

コンパクトシティと医療産業都市

藤原 震災では地域社会での人のつながりの大切さが再認識されました。

松原 そう。と同時に、安心・安全のコミュニティとさらにプライバシーの



笹山幸俊市長

ある生活も求められています。市民社会の成熟した神戸市ではその両立が可能だと思えますが、笹山市長が提唱しておられるコンパクトシティは神戸市民のライフスタイルともマッチします。

藤原 コンパクトシティとは？

笹山 生活圏の中に必要な店や施設、サービスが揃っている街のことで、日本では駅やバス停を中心にした徒歩圏内だといわれていますね。

松原 市長いきつけの散髪屋さんがあったり(笑)。

笹山 そうです(笑)。アメリカの学者はもう少し広い生活圏を考えています。もっと歩けと(笑)。

松原 ダイエットしろと(笑)。そういうえば坂の多い神戸では、昔はよく歩いていたので心臓病が少なかったといわれています。

笹山 その生活圏を「コンパクトタウン」と呼んでおり、そういった「タウン」をネットワークして都市を築いて

いこうというのがコンパクトシティの考え方なんです。また、健康のために、誰もが自分にあつた運動を身近に楽しめる環境をつくり、指導する人材を増やそうというのがアスリートタウン構想。2002年のワールドカップでは、神戸でも試合が行われます。その会場となる、和田岬に建設中の御崎スタジアム(仮称)も同構想の拠点にしようと考えています。健康をテーマとしたまちづくりとして関連するのが医療産業都市構想。医療と産業はつながっているんです。神戸の中小企業は精密な医療機器をつくる能力がありますし、海外からも企業を誘致して、新しい雇用を生み出していきたい。

松原 神戸の港は、人・物・情報の国際的な交流拠点としての伝統があります。その伝統を生かして、介護やリハビリ、難病治療などの先端医療



松原一郎教授

1950年生まれ。関西大学社会学部教授。『福祉組織の運営と課題』『高齢者ケアの社会政策学』など著書多数。神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会で部会長を務める

の技術や人材を育成すれば、神戸の新しいゲートウエーになるでしょう。例えばアレルギーを直すなら神戸で、ということになれば…。

藤原 全国から患者さんが集まりますね。

笹山 臓器移植やスポーツ選手の治療でわざわざアメリカへ行かなくてもいいようにしたい。現在、日本でドーピング検査ができるのは横浜だけといわれていますね。HAT神戸のWHO神戸センターをもっと生かしていきたいですね。

市民と事業者、行政が連携して

松原 自分たちの生活は自分たちで高めていくという意識、共生し連帯する気持ちが大切です。神戸市では昭和52年に「神戸市民の福祉をまもる条例」が制定されましたね。市民と事業者と市の三者が連携して福祉へ参加しているという画期的なものでした。

笹山 中でも、市民のみなさんに支えていただくことはとても大きな力となります。例えば、シルバークレッジの卒業生に高齢者住宅の見回りなどのボランティア活動をしていただいで、みなさんにとっても喜んでいただいでいます。市としても支援制度を設けていますし、9月には中央区の吾妻小学校跡に「生涯学習支援センター」がオープンしました。みなさんと情報を共有していきたいですね。

松原 日本もこれから人口が減って、都市間競争がますます激しくなるでしょう。その都市自体がどれだけ「健康」か、というのが魅力のひとつです。つまり高齢者や障害者、在日外国人など誰もが住みたくなくなるような都市にしていきたいものです。

藤原 私たち市民もがんばらないといけませんね。

松原 ところで市長もお元気ですが、なにか健康法でも？

笹山 昔は水泳やバスケット、バレエボールをしていましたが、今は家のまわりの散歩ぐらいですね(笑)。その他の趣味では切手集め。彫刻家の新谷琇紀さんにイタリアの切手を大量にいただいたりして、整理に追われています(笑)。

藤原 文化的なお時間ですね(笑)。本日はありがとうございました。

〈9月14日、神戸市役所にて〉